

設計検査申請書(第一面)



[適新工第1号書式]

設計検査申請書(新築住宅)
(フラット35、財形住宅)

(第一面)

独立行政法人住宅金融支援機構の定める技術基準、手続き及び申請書第二面に記載の申請者確認事項を了承する。申請書第二面に記載された個人情報の取扱いについて同意の上、下記のとおり設計検査を申請します。なお、当申請書及び書等に記載の事項は、事実と相違ありません。

手数料請求先 会社名: **フラット設計事務所**

所属/担当者名: **工事 三郎**

住所: 〒(000 - 0000) 東京都〇〇区〇〇3-4-5

電話: 03-0000-0000

検査機関名 **独立確認センター** 殿

申請日 平成 22 年 4 月 2 日

申請者

郵便番号 〒(000 - 0000)

現住所 **東京都〇〇区〇〇1-2**

電話番号 (03) - (0000) - (0000)

フリガナ **フラッティ フラッティ**

申請者名 **(株)フラッティ**



【申請者】

建築主以外の方でも申請者になることができます。

建設の場所(地名地番)

東京都〇〇市〇〇3-5

工期

着工予定日 平成 22 年 4 月 22 日

竣工予定日

平成 22 年 12 月 15 日

中間現場検査
(一戸建て等の場合)

1. 適合証明の中間現場検査を実施

2. 適合証明の中間現場検査を省略(※1)

住宅瑕疵担保保険の検査実施

建築基準法の中間検査実施

中間検査等
予定日(※2)

平成

検査実施(予定)
機関名(※2)

注文住宅・分譲住宅の区分

1. 注文住宅 2. 分譲住宅

建物の名称

東京フラッティ老番館

建築主

建築主名

(株)フラッティ 代表取締役 住宅 一郎

郵便番号・住所

〒000 - 0000 東京都〇〇区〇〇1-2

照会先

名称・電話番号

フラット設計事務所 (03) - (0000) - (0000)

郵便番号・住所

〒000 - 0000 東京都〇〇区〇〇3-4-5

区分

1. 設計者 2. 工事監理者 3. 工事請負者 4. 事業主
 5. 販売代理 6. その他()

連絡事項

【建設の場所】

正確な地名地番を記入してください。間違っていると融資を受けられない場合があります。

【連絡事項】

連絡事項があれば記入してください。

※検査機関受付欄	※検査機関名	※検査担当者名	※申請開始日(西暦年)月日	※予定日(西暦年)月日
			平成 22 年 4 月 2 日	
記載しないこと。				
※維持管理費等確認の条件[共同建て(分譲住宅)の場合] <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
※フラット35S(20年金利引下げタイプ(省エネL1タイプ))確認の条件[一戸建ての場合] <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
※住宅瑕疵担保保険又は建築基準法の検査センターの取組確認の取組 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				

※1: 次の①及び②に該当する場合は、適合証明の中間現場検査を省略できます。
① 住宅瑕疵担保保険の躯体工事完了時の現場検査、又は建築基準法の中間検査(適合証明の中間現場検査と同時期のものに限ります。)を実施する前に、適合証明の設計検査の申請を行うこと。
② 適合証明の検査と住宅瑕疵担保保険又は建築基準法の検査を同一機関で実施すること。
※2: 住宅瑕疵担保保険又は建築基準法の検査の内容を記入してください。

設計検査申請書(第二面)



[適新工第1号書式]

設計検査申請書(新築住宅)

(フラット35、財形住宅)

(第二面)[共同建て用]

【階数】

建築基準法上の階数です。

○建物の概要(全体)

戸建型式	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同建て
構造	<input type="checkbox"/> 3.準耐火 (<input type="checkbox"/> 1.イ準耐 <input type="checkbox"/> 2.ロ準耐 <input type="checkbox"/> 3.省令準耐) <input checked="" type="checkbox"/> 5.耐火
工法	<input type="checkbox"/> 1.在来木造 <input type="checkbox"/> 2.プレハブ(木質系) <input type="checkbox"/> 3.プレハブ(鉄骨系) <input type="checkbox"/> 4.プレハブ(コンクリート系) <input type="checkbox"/> 5.枠組壁工法(ツーバイフォー工法) <input type="checkbox"/> 6.丸太組構法 <input checked="" type="checkbox"/> 7.鉄骨造・RC造等
機構承認住宅(設計登録タイプ)の場合	会社名 () 承認番号 ()
階数	地上 <input type="text" value="7"/> 階 地下 <input type="text" value="1"/> 階
申請戸数/全体戸数	<input type="text" value="48"/> 戸 / <input type="text" value="48"/> 戸
延べ面積	<input type="text" value="4649"/> . <input type="text" value="35"/> m ²
敷地面積	<input type="text" value="1500"/> . <input type="text" value="35"/> m ²

フラット35登録マンションの希望 1.有 2.無

※「有」の場合は、設計検査合格後機構への手続きが必要です。

<申請者確認事項>

- 独立行政法人住宅金融支援機構(以下「機構」といいます。)の証券化支援事業(証券化支援事業を活用した民間金融機関の住宅ローン。(以下「フラット35」といいます。))及び財形住宅融資を受けるに際しては、機構の定める次の要件に該当する必要があることについて承知しており、これらの要件についてフラット35のご案内等により確認しています。
 - 機構のフラット35又は財形住宅融資に適用される技術的基準に適合していること
 - 敷地面積が建築基準法上の敷地面積であること

【敷地面積】
建築基準法上の敷地面積です。

上層	
無し	
0m以下	

【フラット35登録マンションの希望】
希望の有無をチェックしてください。
フラット35登録マンションの希望を有とした場合は、原則、対象団地の全住戸について申請してください。(基準等に適合しない住戸は除きます。)

- 申請住宅についての適合証明は、機構の定める物件検査方法により確認した範囲内で行うものであり、申請者に対して住宅の施工上の瑕疵がないことや住宅の性能を確保するものではありません。
- フラット35S(優良住宅取得支援制度)の適用については、金融機関への申込期間が定められていますので、当該申込期間内に借入申込みを行う必要があることを承知しています。
- フラット35S(優良住宅取得支援制度)の適用については、フラット35Sの基準のうちいずれか1つ以上の基準への適合が必要となることを承知しています。

<個人情報の取扱い>

- 個人情報を利用する業務の内容及び目的
検査機関は、個人情報の保護に関する法令に基づき、申請者(以下「お客様」といいます。)から提供を受けた個人情報を次の業務及び利用目的の達成に必要な範囲内で利用いたします。
 - 業務内容
 - 住宅に関する検査を行い、機構のフラット35又は財形住宅融資に適用される技術的基準に適合することを証明する業務(以下「適合証明業務」といいます。)
 - その他これらに付随する業務
 - 利用目的
設計検査の申請に際して取得した個人情報は、以下の目的で利用します。
 - 検査機関が行う適合証明業務の実施のため
 - お客様との契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
 - その他、お客様とお取引を適切かつ円滑に履行するため
- 機構等への個人情報の提供
検査機関は、個人情報の保護に関する法律第23条第1項各号に掲げる場合を除き、お客様から提供を受けた個人情報を第三者に提供することはありません。
ただし、個人情報の保護に関する法令に基づくお客様の同意を得た上で、下記に示すとおり利用目的の達成に必要な範囲内で個人情報を機構等に提供することがあります。

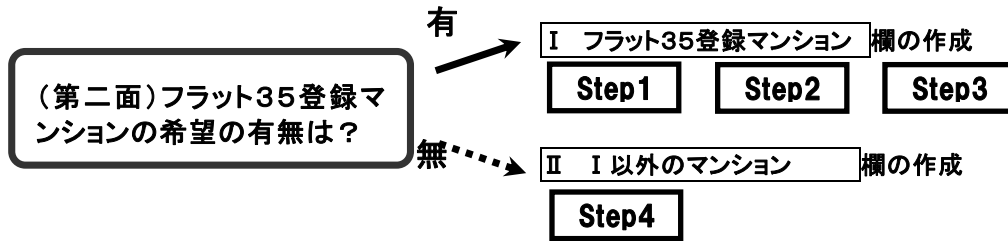
個人情報の提供先	提供先の利用目的	提供する個人情報
機構	・適合証明業務の適切かつ円滑な実施のために必要な情報の徴収等 ・財形住宅融資、フラット35に関する債権の譲受け又は保険・保証の対象となる住宅等の審査及びその他の事務 ・住宅ローンや住宅関連の情報提供・市場調査や分析・統計の実施 ・アンケートの実施等による機構に関連する商品やサービスの研究・開発	設計検査申請書に記載されたお客様の属性等(氏名、住所、電話番号等)、申請に関する住宅情報(所在地、構造、面積、仕様等)
申請住宅について融資の申込みを行う金融機関	・フラット35に関する債権の譲渡又は保険・保証に関する事務 ・財形住宅融資に関する事務	

20100401

設計検査申請書(第三面)



第三面の記載は、「フラット35登録マンション」登録希望の有無によって異なります。



[適新工第1号書式] 設計検査申請書(新築住宅)
(フラット35、財形住宅)
(第三面)[共同建て用]

申請書第二面でフラット35登録マンションの希望「有」の場合は、「I フラット35登録マンション」を、「無」の場合は「II I以外のマンション」をご記入ください。

I フラット35登録マンション

1. 申請住戸

(1) フラット35S(優良住宅取得支援制度)の基準の適用(1~3のいずれかを選択)※1

1. 全住戸がフラット35Sの基準を適用しない。(下表の作成不要)

2. 全住戸がフラット35Sの基準を適用し、かつ、すべてフラット35Sの基準が同じ。(下表の作成不要)

1.省エネルギー性 2.耐震性(1.免震 2.免震以外※2) 3.バリアフリー性 4.耐久性・可変性

【20年金利引下げタイプ】 6.耐震性 7.バリアフリー性

3. 住戸ごとにフラット35Sの基準の適用が異なる。(下表を作成※3)

表 フラット35S基準適用別住宅番号表(フラット35Sの基準の適用ごとに住宅番号を記入してください。)

フラット35S※1の基準の適用	住宅番号
<input type="checkbox"/> 1.省エネルギー性	
<input type="checkbox"/> 2.耐震性(<input type="checkbox"/> 1.免震 <input type="checkbox"/> 2.免震以外※2)	
<input type="checkbox"/> 3.バリアフリー性	
<input type="checkbox"/> 4.耐久性・可変性	
【20年金利引下げタイプ】 <input type="checkbox"/> 6.耐震性 <input type="checkbox"/> 7.バリアフリー性	
<input type="checkbox"/> 1.省エネルギー性	
<input type="checkbox"/> 2.耐震性(<input type="checkbox"/> 1.免震 <input type="checkbox"/> 2.免震以外※2)	
<input type="checkbox"/> 3.バリアフリー性	
<input type="checkbox"/> 4.耐久性・可変性	
【20年金利引下げタイプ】 <input type="checkbox"/> 6.耐震性 <input type="checkbox"/> 7.バリアフリー性	
フラット35Sの基準を適用しない。	

Step 1

(2) 財形住宅融資の適用(1又は2のいずれかを選択)
(上記申請住戸のうち、1戸あたりの面積が「40㎡以上280㎡以下」とならないものは財形住宅融資対象外住戸となります。)

1. 財形住宅融資対象外住戸なし(上記申請住戸がすべて「40㎡以上280㎡以下」の場合)(下表の記入不要)

2. 財形住宅融資対象外住戸あり(上記申請住戸に「30㎡以上40㎡未満」又は「280㎡超」の住戸がある場合→下表に住宅番号を記入※3)

財形住宅融資対象外住宅番号	203	303	403

Step 2

2. 申請外住戸 (1戸あたりの床面積が30㎡未満の場合など、申請外とする住戸がある場合は、住宅番号を記入してください。※3)

申請外住宅番号

Step 3

II I以外のマンション (設計検査を申請する住戸についてのみ住宅番号等を記入してください。※3)

住宅番号	1戸あたりの床面積	フラット35S(優良住宅取得支援制度)の基準の適用※1
㎡	<input type="checkbox"/> 1.有 <input type="checkbox"/> 1.省エネルギー性 <input type="checkbox"/> 2.耐震性(<input type="checkbox"/> 1.免震 <input type="checkbox"/> 2.免震以外※2) <input type="checkbox"/> 3.バリアフリー性 <input type="checkbox"/> 4.耐久性・可変性 【20年金利引下げタイプ】 <input type="checkbox"/> 6.耐震性 <input type="checkbox"/> 7.バリアフリー性
㎡	<input type="checkbox"/> 2.無 <input type="checkbox"/> 1.省エネルギー性 <input type="checkbox"/> 2.耐震性(<input type="checkbox"/> 1.免震 <input type="checkbox"/> 2.免震以外※2) <input type="checkbox"/> 3.バリアフリー性 <input type="checkbox"/> 4.耐久性・可変性 【20年金利引下げタイプ】 <input type="checkbox"/> 6.耐震性 <input type="checkbox"/> 7.バリアフリー性
㎡	<input type="checkbox"/> 1.有 <input type="checkbox"/> 1.省エネルギー性 <input type="checkbox"/> 2.耐震性(<input type="checkbox"/> 1.免震 <input type="checkbox"/> 2.免震以外※2) <input type="checkbox"/> 3.バリアフリー性 <input type="checkbox"/> 4.耐久性・可変性 【20年金利引下げタイプ】 <input type="checkbox"/> 6.耐震性 <input type="checkbox"/> 7.バリアフリー性
㎡	<input type="checkbox"/> 2.無 <input type="checkbox"/> 1.省エネルギー性 <input type="checkbox"/> 2.耐震性(<input type="checkbox"/> 1.免震 <input type="checkbox"/> 2.免震以外※2) <input type="checkbox"/> 3.バリアフリー性 <input type="checkbox"/> 4.耐久性・可変性 【20年金利引下げタイプ】 <input type="checkbox"/> 6.耐震性 <input type="checkbox"/> 7.バリアフリー性

Step 4

※1 フラット35S(優良住宅取得支援制度)の適用については、フラット35Sのうちいずれか1つ以上の基準への適合が必要となります。
※2 「免震以外」とは、耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)2以上のことをいいます。
※3 住宅番号欄が不足する場合は、本書式を複数作成し提出してください。(「II I以外のマンション」の場合は、別表(任意書式)添付としてもかまいません。)

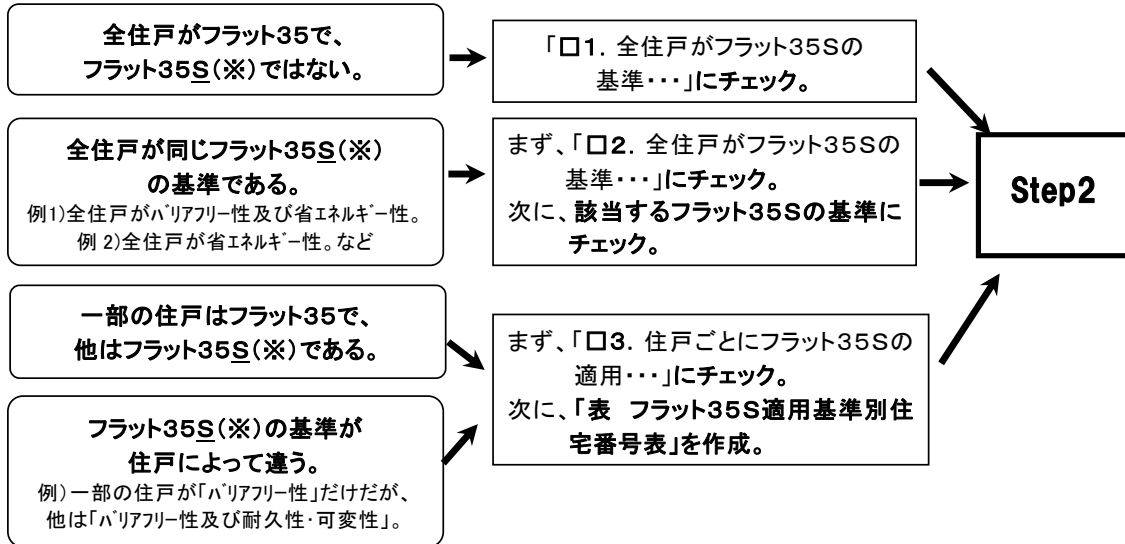
20090624

設計検査申請書(第三面)



Step 1. フラット 35S(※)の基準の適用について

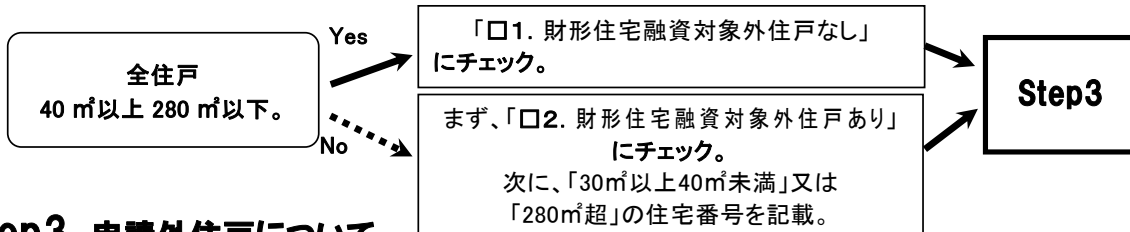
申請住戸がフラット35S(※)の基準について次のパターンのどれに当たるか確認してください。



(※) **フラット35S(20年金利引下げタイプ)の「耐久性・可変性」**を利用する場合は、物件検査において、**フラット35Sの基準を適用しないものとして、パターンを確認してください。**(金融機関には、フラット35S(20年金利引下げタイプ)の「耐久性・可変性」として申込み、長期優良住宅の「認定通知書」(写し)を提出することが必要です。)

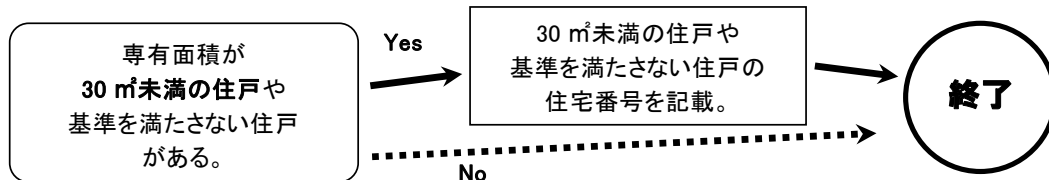
Step 2. 財形住宅融資の適用について

申請住戸の専有面積について、確認してください。



Step 3. 申請外住戸について

マンションの中に申請外住戸があるか、確認してください。



フラット35登録マンションの場合は第三面の記載はここで終了です。

Step 4. フラット 35 登録マンションとしない場合

Ⅱ I 以外のマンションを申請する住戸についてのみ記載してください。

欄が不足する場合は、本書式を複数作成してください。

任意書式とする場合は、本書式の住宅番号欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙に「マンション名」、「住宅番号」、「1戸あたりの床面積」、「フラット35Sの基準の適用」(※)を記載してご提出ください。

(※) **フラット35S(20年金利引下げタイプ)の「耐久性・可変性」**を利用する場合は、物件検査において、**フラット35Sの基準を適用しないものとして、パターンを確認してください。**(金融機関には、フラット35S(20年金利引下げタイプ)の「耐久性・可変性」として申込み、長期優良住宅の「認定通知書」(写し)を提出することが必要です。)